

【お知らせ】

過日、福島県の県立病院で平成 16 年 12 月に腹式帝王切開術を受けた女性が死亡したことに関し、手術を担当した医師が平成 18 年 2 月 18 日、業務上過失致死および医師法違反の疑いで逮捕されたとの報道がなされました。詳しい事情は不明ですが、報道された内容ならびに関係者の状況説明による限りでは、本件が逮捕勾留の必要があったのか否か理解しがたい部分があります。産婦人科医療体制の整備向上に対し社会的責任を有する両会としては本件の推移を重大な関心をもって見守っていきます。

平成 18 年 2 月 24 日

社団法人 日本産科婦人科学会
理事長 武谷 雄二

社団法人 日本産婦人科医会
会長 坂元 正一